

大会を観戦される皆様へ

◆大会情報 日本ボート協会ホームページ内
第63回全日本新人選手権大会”

<https://www.jara.or.jp/race/current/2022freshman.html>

競漕日程 日程は変更になる可能性がありますので都度ご確認ください。

https://www.jara.or.jp/race/current/2022freshman_tt.html

エントリー一覧

https://www.jara.or.jp/race/current/2022freshman_et.html

大会中、組合せ、結果がホームページに随時掲載されますのでホームページにてご確認ください。なお、紙では配布しておりません。

◆アクセス

以下戸田公園ホームページ内よりご参照ください。

<https://www.parks.or.jp/toda/guide/000/000638.html>

◆観覧場所・トイレ

・観覧場所

戸田公園内に観客席（座席あり490名、芝生スタンド200名程度）があります。また観覧席以外でもコース脇斜面でも観戦可能です。



※別紙戸田公園案内図を参照下さい。

◆駐車場

大会期間中、駐車場はご利用いただけませんので、公共の交通機関をご利用ください。

◆飲食・購入場所

戸田公園内での飲食は可能です。

公園内は飲料などの自動販売機があります。戸田公園駅からボートコースまでにスーパーマーケットやコンビニエンスストアなどがあります。

◆その他

- ・埼玉県の感染防止ガイドラインに基づき、マスク使用のうえ、大声での応援は禁止します。
- ・ごみは各自持ち帰りください。
- ・公園内は禁煙です。

戸田公園案内図

アクセス

管理棟(大会本部)まで
 JR埼京線戸田公園駅西口から
 ●徒歩で20分
 ●バスご利用の場合
 コミュニティバス(トコバス)
 南西循環で7分
 「県営戸田公園」下車
 <大型車でお越しの方>
 公園駐車場に面する道路は、
 (富士見橋交差点～戸田橋西交差点区域)
 大型規制(マイクロ除く)となっております。

問い合わせ先

〒335-0024 戸田市戸田公園5-27
 戸田公園管理事務所
 TEL 048-442-2424
 FAX 048-442-2480

駐車場

4月～9月 8:30～19:00
 10月～3月 8:30～17:30
 ●管理棟前のみ年間通して8:30～19:00



- ① 観覧場所
- ①-1 観覧席
- ①-2 芝生(伴走路、自転車伴走路間)

- ② トイレ
- ②-1 駐車場脇
- ②-2 管理事務所駐車場脇
- ②-3 観覧席脇

公園利用について
 ・ポートコースでの釣りは禁止しています
 ・バーベキュー、花火等、火気使用はできません
 ・許可なく物販販売、商用撮影、貼紙等をすることはできません
 その他、詳しくは公園管理事務所までお問い合わせください。

県営戸田公園
 トコバス発車時刻
 8:32～16:32 毎時32分
 17時・18時台は42分

多機能トイレ
 ベビーシート設置トイレ

ボート競技について

1. 競漕会

日本ボート協会が主催又は共催し、現在行っている競漕会は次の通りです。

全日本選手権

全日本大学選手権

全日本社会人選手権

全日本高等学校選手権

全日本新人選手権

全日本中学選手権

全国高等学校選抜ボート大会

全日本マスターズレガッタ

国民体育大会 ボート競技

国際競漕大会

インドアローイング大会、オックスフォード盾、その他理事会で特に定めた競漕会

2. 艇、競漕種目

(1)クルーの性別、体重、年齢による種目分け

種目	略号	日本語呼称
男子種目	M	男子
女子種目	M	女子
男女混合種目	Mix	混合
軽量級男子種目	LM	男子軽量級
軽量級女子種目	LW	女子軽量級
ジュニア男子種目	JM	
ジュニア女子種目	JW	

(2)艇の種類による種目分け

種目	艇の重量	記号
シングルスカル	14kg 以上	1x
PR1 シングルスカル	24 "	PR1 1x
PR2 シングルスカル	22 "	PR2 1x
ダブルスカル	27 "	2x
PR2 ダブルスカル	37 "	PR2 2x
ペア	27 "	2-
舵手つきペア	32 "	2+
フォア	50 "	4-
舵手つきフォア	51 "	4+
クォドルプル	52 "	4x
舵手つきクォドルプル	53 "	4x+
エイト	96 "	8+
ナックルフォア		KF

※舵手つきペア、フォアは男子のみの種目です。

※ナックルフォア以外の艇をシェル艇と称します。

※舵手つきクォドルプルは平成 10 年度より当協会の独自種目として採用されました。

※舵手なし艇については、WorldRowing の表記に合わせ単にペア、フォアを正式種目名としました。

(3) 記号の x は、一人で 2 本のオールを持つスカル種目を指します。x のない種目は、大きなオールを一人が 1 本ずつ持つ、艇の右側か左側より出して漕ぐスイープオールを使用します。更に、+ は舵手つきを、- は舵手なしを意味します。

(4) オリンピックをはじめとして国際大会は 2,000m で行います。国内の競漕会においても、全日本、全日本大学、全日本社会人（一部を除く）、全日本新人、オックスフォード盾、全国高校選抜は 2,000m で行いますが、その他は 1,000m、または 500m で行います。

3. 軽量級

軽量級種目では、艇の種類を問わず、ユニフォームを含む漕手の体重に制限を設けています。

(1) 男子 漕手の平均体重が 70kg 以下で、かつ漕手個人の体重が 72.5kg 以下です。

シングルスカル漕手は、72.5kg 以下です。

(2) 女子 漕手の平均体重が 57kg 以下で、かつ漕手個人の体重が 59kg 以下です。

シングルスカル漕手は、59kg 以下です。

(3) 舵手の体重制限は、オープン競技と同じです。

男女の性別は問いませんが、男子種目、女子種目によって以下の体重が規定されています。

男子種目 ユニフォームを含め、55kg 以上

女子種目 ユニフォームを含め、50kg 以上

規定の体重に満たない場合は最大 15kg のデッドウェイトを置かなければなりません。

4. 競技方法

(1) 発艇は、レーン毎に設けられたステイク・ボードに艇尾をつけ、艇首を発艇線に並べます。

(2) 発艇員の予告に続いて、ブザー音と同時に赤色灯が緑色灯に変わりスタートします。

(3) 2 度のフォルススタートを行うと、除外となります。

(4) 発艇の号令にかかわらず発艇しなかったり(DNS)、主審の宣告を待たずに競漕を中止し、フィニッシュラインを通過しなかった(DNF)クルーは、以降の当該種目の全ラウンドに出漕できません。

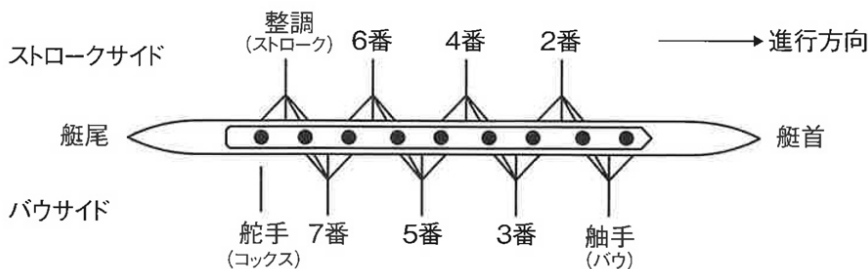
(5) レースの途中でレーン侵害や妨害等があると、主審の判断により除外となることがあります。

(6) 勝敗は、艇の先端のバウボールがフィニッシュラインに到着した順序で決めます。

(7) 競漕会においては、競漕委員会の許可なくコースに沿ってクルーに伴走することや、競漕中、無線装置や拡声器を用いて岸からクルーに助言や指示をすることは禁止されています。

5. クルーのポジションと役割

(1) エイトの例



艇首に最も近い漕手を触手（バウ）と呼び、順に 2 番、3 番、4 番、5 番、6 番、7 番、整調（ストローク）と呼びます。舵手（コックス）は整調と向かい合って最も艇尾寄りに位置します。

(2) フォアの場合は、3 番から 6 番までのミドル・フォアがなく、2 番、3 番、整調となります。

(3) 舵手の位置は、エイトではほとんどが前記の通りですが、フォア、ペア等の場合、艇首に近いところに位置するのが多くなっています。

(4) クルーの役割

整調（ストローク）：英語でストロークと言う通り、クルーのリード役であり、ペース配分、ピッチの上げ下げ等をリードし、クルー全体のリズムの中心となります。

触手（バウ）：他の漕手のオールの乱れを注意したりすることが必要で、整調に劣らず重要なポジションです。

その他の漕手：主にエンジンの働きをしますので、普通体力のある漕手を配します。

6. 重要な用語

(1) ストローク (stroke)

オールによる 1 回 1 回の漕ぎ。(整調を指すこともあります。)

(2) キャッチ (catch)

オールを水中に入れること。オールの先端のブレードで水を掴む感じがあります。

(3) フィニッシュ (finish)

ストロークの最後の部分。

(4) フェザー (feather)

オールを水中から抜き、ブレード部分を水平に戻すこと。羽のように軽い動きが必要です。

(5) レート (rate)

一分間に漕ぐ回数、ピッチ (pitch) ともいいます。通常スタート・ダッシュは高いレートで漕いで加速をつけ、途中のスパートや、ラスト・スパート等でも高くしてスピードを増します。

(6) パドル (paddle)

水中を全力で漕ぐこと。

(7) ライトパドル (light paddle)

やや軽く漕ぐこと。

(8) イージーオール (easy oar)

オールを水中から出して漕ぐ動作をやめること。フェザー状態で静止します。

(9) フォワード (forward)

漕手の艇尾方向、ブレードの艇首方向への動き。

(10) ロー・アウト

体力の限界まで全力で漕ぎ切ること。